

$$\sigma_k \geq \pi_k^{(t)} G_k \quad (t=1, 2, \dots)$$

$$\sum_{k=1}^m P_k G_k \leq G_0$$

となり、しかも組織全体は目標に対する不満足度最小化を狙っていることが明らかになる。この方法はさらに CPA や管理部門がそれぞれ独自に設定した目標をもち、しかもそれらの間にコンフリクトのある非協力型組織の目標設定の問題にも拡張することができる[6]。

参 考 文 献

[1] Aonuma, T., "A Resource-directive Decomposition Algorithm", presented at the XXIV TIMS Int. Meeting, 1979.

[2] Burton, R. M., et al., "The Economics of Decomposition", *Decision Sci.*, **5** (1974), 297-310.

[3] Christen, J., & B. Obel, "Simulation of Decentralized Planning.....", *Mgmt. Sci.*, **24** (1978), 1658-1667.

[4] Eilon, A., & R. Flaver, "Note on Many-sided Shadow Prices", *Omega*, **2**(1974), 821-823.

[5] Freeland, J. R., "A Note on Goal Decomposition in a Decentralized, Organization", *Mgmt. Sci.*, **23**(1976), 100-102.

[6] —, & N. R. Baker, "Goal Partitioning in a Hierarchical Organization", *Omega*, **3**(1975), 673-688.

[7] —, & J. H. Moore, "Implication of Resource Direction Allocation Models...", *Mgmt. Sci.*, **23**(1977), 1050-1059.

[8] Geoffrion, A. M., "Primal Resource-directive Approaches for...", *Opns. Res.*, **18**(1970), 375-403.

[9] Kornai, J., & T. Liptak, "Two-level Planning", *Econometrica*, **33**(1965), 141-169.

[10] Ruefli, T. W., "A Generalized Goal Decomposition Model", *Mgmt. Sci.*, **17** (1971), B-505-518.

[11] Sweeny, D. J., et al., "Composition vs. Decomposition", *Mgmt. Sci.*, **24**(1978), 1491-1499.

[12] Ten Kate, A., "Decomposition of Linear Programs by Direct Distribution", *Econometrica*, **40**(1972), 883-898.

■ミニミニOR■

交通量ゼロでも衝突はおこる

台風の前夜のこと。仕事が遅くなって、豪雨のなかを深夜に車をドライブして帰る破目になった。青梅街道をわが家にむかって進行するわけだが、前後左右は雨中にかかわらずタクシーがわれがちにラッシュしていて危険きわまりない。深夜なのにこんなに交通量があるのかといふかりながら1台1台やり過ぎすと、後方はまったくの真空状態なので2度おどろいた。深夜まで働いている交通信号が、パルスの整形回路のように作用し、十数台のタクシーを団子状にかためてしまったのだ。このタクシー群を全線にならずと、昼間のラッシュ時に比べて交通量はゼロに等しくなるはずだが、交通量ゼロだからといって、決して安全ではないのである。バラバラになって走れば前後左右を気にする必要がなくなるにもかかわらず、わざわざ密集して鼻をつき合わせるように走るタクシー運転手の知恵のなさはあきれるばかりだが、危険の確率は平均交通量とは関係ないものであることを体験して、怖ろしさに身ぶるいた次第である。

深夜でなくとも、一般の高速道路では車輛の流れが団子化することが知られている。私はなるべく団子の谷間を選んで走るようにしている。運転手の習性をどのように教育したら団子化現象が解消してスムーズな車の流れが得られるのだろうか。

(小野勝章)

× × ×

× × ×